

公明党蒲郡市議団  
代表 大竹利信

消費税率の改正について

**問** 今後の使用料等の見直し予定、周知方法は。

**答** 施設等の受益者負担額等の状況を確認し、使用料等見直し検討委員会で協議、検討していきたい。改正の際は広報等で周知し、理解されるよう努めていく。

柏原地区企業用地について

**問** 用地売却先の募集方法と応募状況は。

**答** 事業者からの価格や事業内容等の提案をもとに売却先を選定するプロポーザル方式で行い、市内外から3社の応募があった。

市民病院の安定経営について

**問** 平成31年度の医療機器導入予定と企業債の返



地域医療を支える市民病院

済計画は。

**答** 手術支援ロボットのダヴィンチ等の購入で5億7千万円を予算計上し、うち4億5千万円の購入に

**問** 対して、企業債を財源に活用する。耐用年数に合わせた償還期間5年据置1年の計画で返済する予定である。名古屋市立大学との再生医療に関する協定の

内容と課題は。

**答** 市民病院での再生医療の立案や実際の治療の際には大学から技術指導を受ける内容となっている。

また、適応患者への周知と再生医療提供計画の作成にあたり、医師と事務職員の一層のスキルアップ等が課題である。

280MHzデジタル同報無線システム整備事業について

**問** 事業の内容とシステムのメリットは。

**答** 防災ラジオの不感地帯の解消のため、情報入力のための配信局と電波を送る送信局各1局を整備する。メリットとしては、端末が60MHzデジタル戸別受信機より比較的安価で、基地局1局で広範囲をカバーでき、屋内で受信しやすいことが挙げられる。



280MHzデジタル同報無線防災ラジオ

柴田安彦（無党派）

公共施設マネジメントと市民体育館新設について

**問** 体育館は耐震・長寿命化改修工事により、安

**答** 全性と駐車場不足の問題は解決する。早急に新設する必要はなく、公共施設マネジメント実施計画の耐震・長寿命化方針に基づき維持・管理していけばよいと考え

**問** 体育館の早期新設は、市民や施設利用者のニーズであると認識している。今回の工事の主な目的は、

**答** 耐震補強と老朽化した設備の更新であり、一部の競技で正式な競技面積の確保ができないという課題解決も含めて新設は必要である。

**問** 体育館利用者と、できるだけ長く使って施設更新の際には3割の床面積

**答** が縮減される他の施設利用者との間に不公平が生じると考えるが、市の認識は。

**問** この実施計画が動き出

す前から体育館新設の議論をしてきたからである。

竹内滋泰（自民党市議団）

市民の足の確保について

**問** 東部地区でのコミュニティバスの運行予定は、

**答** 令和元年10月1日に運行開始できるように、協議会を毎月開催している。

**問** 週3日（火・木・土）、1日につき7便、豊岡町、平田町、五井町を巡回し、地



形原地区のあじさいくるりんバス